

就職部長挨拶

就職キャリア支援の対象者は3・4年生に限りません。入学直後の1年生から支援の対象者となります。

「鉄は熱いうちに打て」といいます。

御井学舎には就職・キャリア支援課があります。学生の皆さんが社会に巣立つお手伝いをするのが本課の役割です。以前は「就職課」と呼ばれていました。しかしこの名称では大学における就職支援が狭く捉えられる心配がありました。そこで、業務内容をより分かりやすくするために「就職・キャリア支援課」と平成21年4月1日に名称を変更しました。そこには「大学における就職支援は単なる就職先斡旋業務ではない」「就職する・しないに関わらず、学生一人ひとりの人生と向き合い、学生の個性が活かされ、学生が活躍できる卒業後の居場所を、学生と共に探し求める活動である」という思いがありました。つまり、大学における就職キャリア支援とは大学教育の一環であるという考えです。むしろ、この姿勢はいまの就職・キャリア支援課にも受け継がれています。

大学における就職キャリア支援をこのように捉えると、大学における最大の支援は「教育・指導」となります。各学部各学科で行われている初年次教育、キャリア教育、教養教育、専門教育を含む1年生から4年生までの学士課程教育そのものが、就職キャリア支援の基盤となります。従って、

就職キャリア支援の対象者は3・4年生に限りません。入学直後の1年生から支援の対象者となります。

「鉄は熱いうちに打て」といいます。

就職キャリア支援も同じです。入学時から将来の人生を見据えた支援が必要になります。そのためには、就職・キャリア支援課の職員だけでは対応できません。教員との協力・連携は必須です。教員と職員が、それぞれの職能を思う存分に発揮し、学生一人ひとりの人生を思い、心と力を合わせて支援する必要があります。幸い、御井学舎には教育・学習支援センター(KCTL)があり、1年次前期から始まる、体系化された「キャリア教育」科目が開設されています。今後、「キャリア教育」との協力・連携を強化し、大学としての就職キャリア支援活動を、さらに充実したいと考えています。

就職キャリア支援に関して、関係各位の率直なご意見をお聞かせ願いたいと思っています。就職・キャリア支援課までお願いします。

なお、就職や将来の進路についてご質問がある場合も、就職・キャリア支援課まで、気軽に連絡してください。学生ばかりでなく、保護者との面談や相談も随時受け付けています。生

きていくには厳しい時代です。一緒に頑張りましょう。

(就職部長 安永 悟)

キャリア・アドバイザー通信

今回のキャリア・アドバイザー通信は、本年度よりカリキュラムが新しくなりました。キャリア教育(共通教育)についてご紹介させていただきます。

本学文系キャンパスでは、一人ひとりの将来のキャリアのために、大学入学から卒業までを教育・学習支援センターと就職・キャリア支援課の連携のもと教育・支援に力を入れています。

現在、産業界を中心に、大学生の授業時間外の学習時間確保の議論と合わせて就職活動の時期を遅らせるかどうかの是非について検討がなされています。しかし、いづれにしても在学中に就職活動を行い、卒業と同時に就職することは変わりはありません。大学1・2年で大学生活の目標・計画の作成を行い、その実践を通して就職の準備を行います。そして、3年前期から具体的な就職活動の準備を行い、その後、本格的な就職活動を開始するという流れとなります。つまり、就職活動が本格化する3年後期前後までに、いかに自立した社会人に必要とされる知識・態度・技能を養うかがカギといえます(図1参照)。

しかし、狭い意味での「就職・キャリア」のためだけに4年間を過ごすというだけではありません。一方で、キャリア教育を通じて大学生の意識、将来

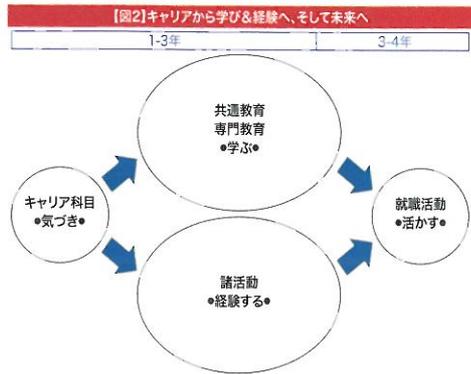
のキャリア形成を検討しつつ、他方で教養を身に付け、学部で専門教育を学び、さらにはボランティアなどの自主的な諸活動を通して、変化の激しいこれからの社会を生き抜くための知識・態度・技能を獲得してもらいたいと期待しています。その結果、自立した社会人としての生き方、考え方ができると考えています(図2参照)。

本学のキャリア教育は、大学入学後から就職活動、さらには卒業するまで、継続的に学ぶことができるように、基礎から実践までの計6科目を開設しています。基礎的な科目「大学とキャリア」は、4学部1000名を超える学生が履修しています。社会人基礎力を測定する適性検査の実施、各分野の先輩たちからのアドバイス、学生同士の協同に基づくアクティブラーニングを取り入れたプログラムです。また、実践的な科目は、大学内のキャンパスにとどまることなく、地域・社会・企業へ出向き、実社会での経験を通過して習得することを意識したプログラムです(図3参照)。

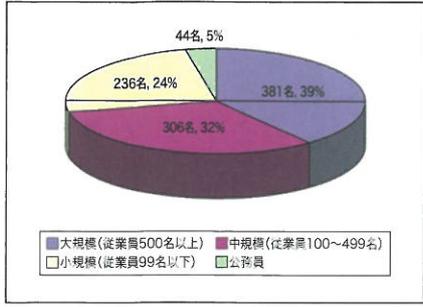
加えて、キャリア教育科目のみならず、学生の自主的な取り組みを促す、資格取得を支援する課外講座やインターシップの推進なども行っています。参考にしていただければ幸いです。(特命講師、キャリア・アドバイザー 酒井 佳世)

【図3】2013年度キャリア教育科目

1年	2年	3年
【基礎編】 基本的な社会に必要な知識・スキルを習得する ●1年前期 ・科目名:「大学とキャリア」 ・目標:大学での目標設定と計画の作成を行う ・社会人基礎力の測定と活用 ・各々のキャリアの検討 ●1年後期 ・科目名:「会社とキャリア」 ・目標:社会を知り、自分の向きと伝える力を身につける ・適性的な企業探し ・面接練習と応用 ●2年前期 ・科目名:「仕事とキャリア」 ・目標:社会人としてのスキルを習得して仕事を始める ・TOTO・大正製薬・三菱・NHK ・協賛旅行・三井住友海上・野村證券 ・各々のキャリアの検討(予定企業)	【実践編】 知識を活用して体験から学ぶ ●2年通年 ・科目名:「インターンシップ」 ・目標:就職体験を通じてキャリアを考える 大学総合募集の企業・インターンシップ 進路協議会募集の一貫件本局同中に来機 ●2年通年 ・科目名:「キャリア・フィールドワーク」 ・目標:現場体験を通じてキャリアを考える メーカー・金融・流通・小売店・サービス企業等から学ぶ ●3年後期 ・科目名:「キャリア・プロジェクト」 ・目標:プロジェクトを通じてキャリアを考える 今年度のプロジェクトは大学主催の合同 企業説明会(120社)の企画・インタビュー	



平成 24 年度 企業の規模別の就職状況

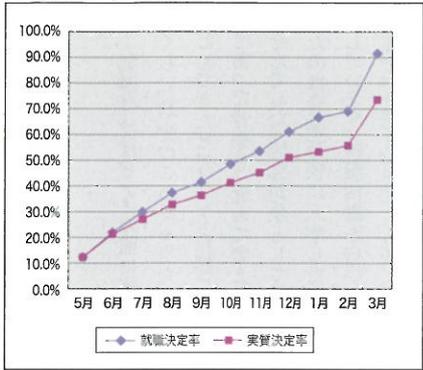


平成24年度の就職決定率については、卒業生の努力と教職員の支援により、昨年度を1ポイント上回る91.8%という九州の総合大学ではトップクラスの就職決定率を確保することができました。

平成28年卒となる現在の2年生から、現在は3年生の12月としている会社説明会の解禁時期が3年生の3月に、面接などの選考試験の開始時期は、4年生の4月から8月になる倒しになることが検討されています。そうなりますと、学生の就職活動と企業の採用活動のそれぞれに影響が出ることが予想されることから、本学では、これまで以上に充実した就職支援行事を計画し、就活生の支援を行って参ります。

(就職・キャリア支援課長 真田 優秀)

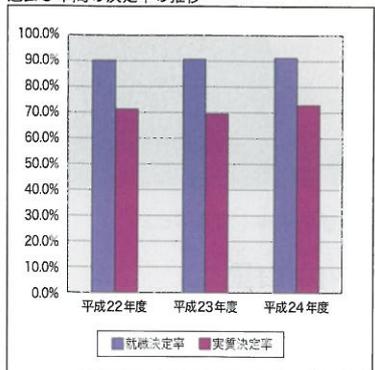
平成 24 年度 就職決定時期



平成 24 年度 地域別就職状況 就職者数

地域	人数	割合
福岡県	486	50.4%
関東地方	146	15.1%
近畿地方	56	5.8%
佐賀県	56	5.8%
長崎県	41	4.2%
熊本県	38	3.9%
中部・北陸地方	37	3.8%
大分県	36	3.7%
鹿児島県	26	2.7%
中国地方	26	2.7%
宮崎県	10	1.0%
四国地方	5	0.5%
東北地方	2	0.2%
北海道	2	0.2%
総計	967	100%

過去3年間の決定率の推移



※ 就職決定率 (分母は就職希望者のみ)
 ※ 実質決定率 (分母は卒業生から大学院進学者を除いた人数)

平成 24 年度 主な就職先

- 建設業
 - 九電工
 - 佐電工
 - 積水ハウス
 - 大東建託
 - アーネストワン
 - 長崎船舶装備
 - 製造業
 - コカ・コーラウエスト
 - 薩摩酒造
 - ダイショー
 - ピエトロ
 - ワコールホールディングス
 - ノバルティスファーマ
 - ゼネラルアサヒ
 - 日本新薬
 - 科研製薬
 - リンナイ
 - アマノ
 - マキタ
 - 大分キヤノン
 - 寺岡精工
 - 日之出紙器工業
 - 運輸・通信業
 - エイチ・アイ・エス
 - 上組
 - 九州旅客鉄道
 - 九州日立物流サービス
 - 西日本鉄道
 - 日本通運
 - 東日本旅客鉄道
 - 名鉄観光サービス
 - 横浜冷凍
 - ANA関西空港
 - JALスカイ
 - JTB中国四国
 - JALカーゴサービス九州
 - ヤフー
 - ソフトバンクモバイル
 - 卸売・小売業
 - ヤマエ久野
 - アトル
 - 翔葉
 - アステム
 - Paltac
 - 東海澱粉
 - 福岡トヨタ自動車
 - 不二精機
 - ヤンマー農機販売
 - 山下医科器械
 - リックス
 - 渡辺パイプ
 - ブリヂストンタイヤ
 - ジャパン西日本支社
 - 福岡酸素
 - 越智産業
 - イズミ
 - イオン九州
- セブン-イレブン・ジャパン
 - 山形屋
 - ローソン
 - メディア・プライス
 - マックスバリュ九州
 - しまむら
 - チヨダ
 - トリンプ・スタッフ・サービス
 - プレナス
 - ロイヤルホールディングス
 - 日産プリンス福岡販売
 - ホンダカーズ福岡
 - コスモス薬品
 - タリーズコーヒー・ジャパン
 - ナフコ
 - えがおグループ
 - 金融・保険業
 - 西日本シティ銀行
 - 福岡銀行
 - 大分銀行
 - 鹿児島銀行
 - 十八銀行
 - 筑邦銀行
 - 肥後銀行
 - 宮崎銀行
 - ゆうちょ銀行
 - 筑後信用金庫
 - 九州労働金庫
 - 野村證券
- 大和証券
 - 日本生命保険
 - 第一生命保険
 - 住友生命保険
 - 明治安田生命保険
 - かんぽ生命保険
 - 不動産業
 - 住友不動産販売
 - 三好不動産
 - サービス業
 - 学校法人久留米大学
 - 久留米市立久留米特別支援学校
 - 福岡女子商業高等学校
 - 英進館
 - マイナビ
 - 日本赤十字社福岡県支部
 - 佐賀大学医学部附属病院
 - 大牟田市立病院
 - 新船小屋病院
 - 佐賀県立病院好生館
 - 筑後市社会福祉協議会
 - 高良内保育園
 - 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 - サニクリーン九州
 - 総合メディカル
 - メモリード
 - アイ・ケイ・ケイ
 - 太陽建機レンタル
- 郵便局
 - KDDIエボルバ
 - 麻生
 - 筑業農業協同組合
 - 玉名農業協同組合
 - 熊本市農業協同組合
 - 公務員
 - 阿久根市役所
 - 国東市役所
 - 水俣市役所
 - 直方市役所
 - 波佐見町役場
 - 福岡県警
 - 佐賀県警
 - 長崎県警
 - 熊本県警
 - 大分県警
 - 鹿児島県警
 - 警視庁
 - 大阪府警
 - 山口県警
 - 静岡県警
 - 愛知県警
 - 横浜市消防局
 - 鹿児島市消防局
 - 日田玖珠広域消防組合消防本部